

帝京学園短期大学「新しい学生生活様式」の実践

1. 一人ひとりの基本的感染対策

① 身体的距離の確保

- 人との間隔は、できるだけ2m（最低1m）空ける
- 会話をする際は、可能な限り真正面を避ける

② マスクの着用

- 屋内外を問わず、会話をするときは症状がなくてもマスクを着用する（夏場は熱中症に注意する）
- 咳エチケットを徹底する

③ 手洗い

- まめに手洗い・手指消毒を行う
- 手洗いは30秒程度かけて、水と石けんで丁寧に洗う
- 家に帰ったらまず手や顔を洗い、うがいを行う
- 人混みの多い場所に行ったあとは、できるだけすぐに着替え、シャワーを浴びる

④ 換気

- こまめに換気を行う
- エアコン使用中もこまめに換気を行う（窓とドアなど2か所を開ける、扇風機や換気扇を併用する）

2. 外出時・休日の過ごし方

① 「3密」の回避

- 換気の悪い密閉空間
- 多くの人が集まる密集場所
- 互いに手を伸ばしたら届く距離での会話や発声が行われる密接場面

② 外出の自粛

- 「3密」のある場所、休業等の協力要請を行う施設へは外出を自粛する
- 宴会、コンパ、多くの人が集まるイベントなどへの参加は控える

③ 移動

- 感染が流行している地域への移動は控える
- 発症したときのため、誰とどこで会ったかをメモにする

- 行動記録表を付ける
- ※ メモ・行動記録表に併せて、接触確認アプリ（COCOA）も活用する

3. 大学における感染対策

① 基本的な防止対策

- 授業時間・休憩時間を問わず、3密にならないよう十分注意する
- マスクを着用する
- 登校したら手洗い、手指消毒をする

② 健康管理

- 登校前に検温し、検温表を持参する
- 抵抗力を高めるため、十分な睡眠、適度な運動、バランスの取れた食事を心がける

③ 学内の使用

- 学内の動線（下駄箱、手洗い、上り階段、教室、トイレ、下り階段）を遵守する
- 授業の前後に、使用教室の机や椅子、ピアノ、パソコン等を各自が消毒する
- 使用教室のドアノブ、照明・エアコンのスイッチ等を当番制で消毒する
- 実習室（ピアノ）、ゼミナール室、情報処理演習室、図書室の利用は予約制とする
- 昼食は各自が割り当てられた教室の座席で取り、向き合っの食事は行わず、会話は控える

2 ③「行動記録表」、3 ②「検温表」は登校の際に持参してください

- 厚生労働省「新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）」
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa_00138.html
- 山梨県「感染症に関する相談窓口等」
https://www.pref.yamanashi.jp/koucho/coronavirus/info_coronavirus_consultation.html
- 帝京学園短期大学「新型コロナウイルス感染症への対応について」
<http://www.teikyo-gjc.ac.jp/info.html>